

# 現天皇徳仁への決死諫言

## 人類滅亡を防げ

最終掲出

お前まさか、天皇の務めは「祈り」だなどと能天気な勘違いをして、この人類、

存亡の超絶非常時に、皇居の奥で惰眠を貪っているのではあるまいな。

そんな祈りに、たとえ微塵でも効力があつたなら、広島・長崎の大災禍も、福島原発の重大事故も防ぎ得たはずだ。

それにそもそもだ。「神仏」の何たるか、「人間」の何たるか、「幸せ」の何たるかなどなど、何一つろくすっぽ知りもしないお前が、一体全体だれに対して何をどう祈り願おうと言うのか。

先代も同じだ。先々代も同じだ。いや歴代の全天皇が皆同じだ。祈つて祈つて平和どころか大争乱を、幸せどころか大不幸を招来し続けただけではないか。

この人類存亡の超絶非常時に、お前がまた同じ茶番を繰り返すなら、今度こそ本当に日本滅亡、いやいや人類滅亡が現実のものとなってしまうぞ。

徳仁お前は、先代までのような単なるお飾り天皇ではないのだ。「人類根本救済」を成し遂げるべき、神聖なる天命を背負った「救世天皇」であるのだ。

それが証拠に、お前に先んじて「覚者播磨屋助次郎」が出現し、三十年近くも前から、救世天皇たるべき心構えを教え続けてきているではないか。

有史以来、人類を本気で根本救済するべく生きた「本物の覚者」は、私の知る限り日本のアマテラス（男性のはず）とインドのシャカの二人だけだ。

二人は「不自然」を戒め「自然」に返れと警告し続けた。しかし、人々はその深意が理解できず、全く不自然な「名声や富の追求」をやめなかつた。その揚げ

句の果てが、現在のこのザマなのだ。

そんな今、三人目の「本物の覚者」が現れて、救世天皇たるべきお前に、先の二人と同じ警告を発し続いているのだ。

更には、お前自身の「真心」も、警鐘を激しく乱打し続けているはずだ。

にも拘らず、知らぬ顔をして無視を決

め込むとは、何たる無責任か！何たる不誠実か！真実猛省せざるべからず！

現下の日本は、食糧も燃料も核兵器も自前ではないのだ。まともな独立国としての体を全く成してはいないのだ。

人類存亡の元凶たる核兵器はともかくとして、食糧の大半と燃料の全量が外国依存で、一体どうやって一億二千万もの自国民の命を守り抜くと言うのか。

腐り切つた現行政府など論外故に、最後は必ず、お前が矢面に立たされるぞ。

が、そうなる前に自ら覚者に協力要請し「人類根本救済」に正対せよ。それこそが、お前本来の聖使命なのだからだ。

人類は、何千年にも亘つて悪夢を見続けてきた故に「人生の真実」をすっかり忘れてしまつてはいるだけなのだ。

アマテラスの教えを伝える神道の宗主として、世界随一の悠久なる尊い伝統を受け継ぐお前が、真実真剣に啓蒙し直されすれば、万国万人全てがハッとした氣づいて我に返るに決まつてはいるのだ。

「人類滅亡」を望む人間など、ただの一人もいるはずがないのだからだ。

徳仁よ！警察か公調ルートで届く、私宛の協力要請親書を心底鶴首して待つ。